

子供たちが元気に安心して過ごせる学校を目指して

副校長 小板橋 義夫

新緑が目に見え、鮮やかな季節になりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。新学期が始まり1か月が過ぎました。学年が上がり、少し緊張気味だった子どもたちも新しい環境に慣れてきたように感じます。

4月13日（木）には、1年生を迎える会が行われました。各学年から1年生に向けてのプレゼントや励ましの言葉が贈られました。1年生からも元気一杯のあいさつの言葉があり新1年生126人が二小の仲間入りをしました。

また、6年生が1年生のお世話を進んで行っている姿もたくさん見られます。朝の支度の準備や休み時間等には、小さな1年生を優しく励ましなが、うれしそうに声をかけたり教えたりする表情がとてもすてきだと感じています。

4月の後半には、体調を崩したり、発熱・インフルエンザ等になり欠席したりする児童も多く学級閉鎖のクラスもありました。新しい学年になり疲れも出始める時期かと思えます。ゴールデンウィークには、ゆっくりと心と体を休めるようにしてください。また、お子様の学校様子などを聞くよい機会だと思います。これからの学校生活の励みとなるだけでなく、人間関係を築いたり学力を育んだりしていく力にもなると思えます。お子様と関わる機会をたくさんもってあげてください。

今年度も、保護者・地域の皆様とともに「子どもたちが元気に安心して過ごせる学校・意欲的に学ぶことのできる学校」を目指して努力してまいります。



【生活指導より】

◇5月の生活目標◇

○きまりを守り、規則正しい生活をしよう

新年度が始まり1か月が経とうとしています。子どもたちは、新しい環境での第1歩を明るく元気に踏み出すことができましたでしょうか。休み時間の校庭には、友達と楽しく遊ぶ子どもたちの歓声が響いています。

5月に入り、学校生活にも少しずつ慣れ、友達との交流もだんだん広がっていくことでしょう。

学校生活に慣れるのには個人差があります。引き続き、生活のリズムを整え、健康な体で元気に通えるように、お子さんに合わせたご支援をお願いします。

また、4月には登下校中のけがが発生しています。学校では、安全な登下校の仕方について指導をしています。ご家庭でも、子どもたちが安全に通えるようにご配慮ください。ご協力をお願いします。

生活指導部 広重 秀樹

【3～6年生の習熟度別算数指導について】

3～6年生の算数では、習熟度に合わせてクラスを編成して授業を行っています。

習熟度学習では、一人一人の習熟度に合ったクラスで授業を行うため、算数が苦手な児童には基礎を重点的に指導することで弱点を克服していきます。そして、算数が得意な児童には発展的な学習を取り入れることで算数の学力を最大限に

伸ばしていくことができます。また、少人数のクラス編成を行うことで発言の機会を多く持つことができ、授業担当が生徒一人一人により多くかかわることができます。また、各学年2つの学級を3つの習熟度別コースに分け指導します。これにより多種多様な考え方を児童間で共有することが可能となり、算数的な思考力、発想力を伸ばしていくことが可能です。例年、子どもたちからは、「楽しい」とか「質問しやすい」といった感想が寄せられています。

子どもたちがどのコースで学習するかを決めるにあたっては、単元ごとに“じゅんぴ(レディネス)テスト”を行います。また、子どもたちの希望にも沿うように努めていきます。

担任と算数担当が連携し、子どもたち一人ひとりが算数を好きになり、学力と自信を付けていくことができるように、努力していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

算数担当 島田晴子 中村偉皇



お知らせ

ベーシック・ドリルについて

1. 東京ベーシック・ドリルとは・・・

国語・社会・算数・理科の4教科について、小学校6年間で学習した基礎的な内容について基礎的・基本的な内容を繰り返し学習できるようにまとめたもので、全員が目標(到達度80%を目安)を達成して中学校へ進学するように指導してほしいという願いをこめて東京都教育委員会が作成したものです。

*東京都は東京ベーシック・ドリルのガイドラインに、具体的な目標として「小学校卒業までに、都の学力向上を図るための調査(小5)の目標値を全員がクリアする。」ことを掲げています。

2. 東京ベーシック・ドリル「算数」の構成

各学年、「診断テスト」「解説シート」「練習シート」の3種類から構成されています。

「診断テスト」: その学年で学習する全ての単元について、基礎的な内容を教科書の例題レベルの問題で構成されています。

「解説シート」: 診断テストの大問ごとに1枚、解説があります。単元の内容がまとめられています。

「練習シート」: 診断テストの問題の類題を繰り返し練習できるようになっています。

二小では、毎学期の始めと終わりの時期に「診断テスト」を実施し、学習の習熟度を確認します。

「練習シート」は、冊子にしたものや電子版で朝学習や補充学習等に活用しています。

算数の他にも、国語・社会・理科もありますので、ご家庭でもご活用ください。

3. 二小での今年度の取り組み

今年度も、前学年の診断テストによる診断結果を参考に、各学年の補充教室で基礎的・基本的な内容の習得のための学習を行っています。子供自身がどこを学習し直せばよいのか、立ち戻るべきポイントを把握し、学習を進めることができるよう指導していきます。

自分の苦手なところをスパイラル学習(繰り返し学習)できるように東京都教育委員会のホームページに問題等が掲載されています。タブレットでは、「電子版」も活用することができます。引き続き、各ご家庭での学習の際にご活用いただくと幸いです。

【東京ベーシックドリル アドレス】

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/school/study_material/improvement/tokyo_basic_drill/index.html (または、「東京ベーシック・ドリル」で検索)

補充学習について

今年は、補充学習が火曜放課後になりました。今年度は未来塾とも連携することとなりました。

補充学習では昨年度よりも細やかに指導できるよう、東京ベーシック・ドリル診断テストの結果と日ごろの授業の様子をもとに、算数に限らず、国語・理科・社会などの学習の定着を図ります。補充学習対象者には「放課後補充学習会申込書」をお配りいたします。日程についても、申込書に掲載しています。尚、1年生につきましては、2学期より補充学習を実施します。

また、未来塾も同日開催していますので、東京ベーシック・ドリル診断テストを見ていただき、前年度の学習に不安があるご家庭はぜひ未来塾をご活用ください。診断テストは、到達度80%が目安です。

趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学力向上部 塚田 未来

【一年生を迎える会】

4月6日、ぴかぴかの1年生が入学しました。どの子も誇らしげな表情で入学式に参列しました。1年生は、次の日から、挨拶の仕方やランドセルのしまい方など、1つ1つゆっくり学んでいます。

入学して6日目には、1年生を迎える会が行われました。6年生を迎える会を開いてもらったり、上級生からお祝いのプレゼントをもらったりして、1年生は大喜びでした。今は朝の支度を6年生に手伝ってもらったり、一緒に遊んでもらったりしています。



これからたくさんのことを学んでいく1年生です。

1年担任 村田 由香里

【給食費について】

令和5年度から、三鷹市により学校給食費の公会計が開始されました。納期限(口座振替日)及び口座振替額については、5月中旬に市から通知されますので、詳しくはその通知をご確認ください。なお、口座の登録がお済みでない場合は、至急お手続きいただきますようお願いいたします。

※初回の納期限は5月末日です。

【遠足の集金について】

学年費は、原則として口座振替とさせていただいているところですが、5月に実施する遠足の交通費については、初回(5月末)の振替で対応することができませんので、現金により集金させていただきます。また、金融機関への入金の際、硬貨の取り扱いに手数料が発生するため、集金に当たっては、千円単位とさせていただきます。

残金が生じた場合は、学年費に繰り入れさせていただくこととしますので、あらかじめご了承ください。

集金日については、各学年からのおたよりをご確認ください。

※1年生、2年生は徒歩で行くため、集金はありません。